

令和2年 第3回鹿嶋市議会臨時会 提案説明

令和2年7月17日

本日ここに、令和2年第3回鹿嶋市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ともにご多用中にもかかわらずご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、九州地方を始め、西日本・東日本の広い範囲で活発な動きとなった今回の『令和2年7月豪雨』は、堤防の決壊や河川の氾濫、土砂災害、低地への浸水等を起こし、各地に甚大な被害を及ぼしました。残念なことに尊い命を失われた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々に対し、深甚よりお見舞いを申し上げます。

ここ鹿嶋市は、幸いなことに大きな河川に面していないことから「外水氾濫」の心配は少ないと考えられますが、今回の線状降水帯のように記録的な豪雨が続きますと、北浦・鰯川に面する地区を中心に「内水氾濫」による被害が起きてしまうのではないかと非常に心配しております。一昨日も県潮来土木事務所長と会い、地域の懸案事項としてそのようなことを伝えたところですが、今後も機会あるごとに、国や県などの関係機関とその予防策や整備などについて協議・調整をしてまいります。

今回の災害でも、避難所での密対策が、メディア等で多く取り上げられておりますが、これからの台風シーズンを前に、当市でもさらなる備えと運営マニュアルの共有の必要性を強く実感したところであります。今回の他自治体の対応を参考にし、市民の皆様が地域で安全・安心に暮らせるための点検を重ねてまいります。

さて、今回の臨時会でございますが、先週10日の議会全員協議会でご説明させていただきました、神栖市と2市共同で行う新可燃ごみ処理施設整備事業に係る負担金、そして、先月、国の第2次補正により、新型コロナウイルス感染症対応地方

創生臨時交付金が拡充され、各自治体に交付限度額が示されましたことから、それによる医療対策、地域活性化対策、教育環境整備などを主な内容とする補正予算の審議をお願いするものです。

《 提出議案説明 》

それでは、提出いたしました議案についてご説明申し上げます。

今回ご審議いただく議案は、予算関係議案が1件であります。

議案第39号「令和2年度鹿嶋市一般会計補正予算（第7号）について」であります。

既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ22億3,091万1千円を増額し、総額を327億1,403万円とするものです。

歳出としましては、放課後児童健全育成事業の増、新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関開設整備補助金などによる救急医療対策経費の増、新可燃ごみ処理施設整備事業に伴う鹿嶋地方事務組合負担金の増、プレミアム付商品券発行事業補助金などによる商工業振興事務経費の増などを計上しました。

以上で説明を終わりますが、なお詳細につきましては、お手元の議案書によりご審議のうえ、適切な議決を賜りますようお願いいたします。